



4月18日

水曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 03-3270-0251
大阪本社 06-5943-7111
名古屋支社 052-243-3311
西部支社 092-473-3300
札幌支社 011-281-3211
電子版アドレス
http://www.nikkei.com/
購読のお申し込み
0120-21-4946
http://www.nikkei4946.com

41面

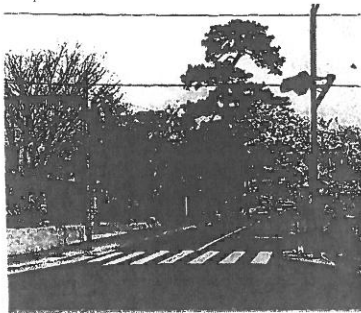
緑視率高め街に潤い

視界に入る緑の量の割合を示す「緑視率」を街づくりの指標に取り入れる近畿の自治体が増加している。大阪府は幹線道路沿いの緑化を進めるため、建築規制を緩和する条件の一つに掲げた。兵庫県の西宮市や宝塚市は一部の地区で最低基準を設け、新築や増改築の際に審査する。道路側から見える空間の緑化を促し、より緑が感じられる街にするのが狙いだ。

人の視界に入る緑の割合

大阪府は昨年5月、ヒートアイランド現象の緩和や緑化を目指す「みどりの風促進区域」として大阪中央環状線など12の幹線道路(約200キロ)の沿道を指定した。同10月に松原市、今月からは池田、守口、門真、高石、泉大津の各市の促進区域に都市計画誘導制度を導入し、緑視率25%以上など一定条件を満たすと容積率や建ぺい率を緩和する。例えば守口市の国道1号沿道の促進区域では条件を満たすと、建ぺい率が60%以下から80%以下

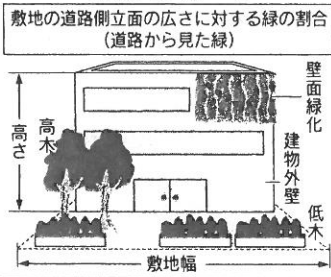
近畿の自治体、相次ぎ導入 規制緩和の目安に



へ緩和される。府は主要交差点などの緑視率を調べ、公表することも検討もしている。逆に、緑視率を建築制限に使うのは兵庫県西宮市。高級住宅地の目神山

芦屋川沿いに基準を設けた(兵庫県芦屋市)

緑視率のイメージ



緑視率 人の視界に入る緑の割合。まだ統一定義はない。一般に敷地を道路側から見た際の立面に占める芝生や樹木などの緑の割合を言い、大人の視点に近い地上1.55メートルからの見え方などで算出する。都市緑化では従来、敷地面積に占める樹木や芝生など緑に覆われた部分を「緑被率・緑化率」(上からみた緑の割合)などを指標にしてきた。しかし実際に見える緑の量と差があるため、緑視率も同時に取り入れる自治体が増えている。

地区の景観を守るため、昨年10月から新築や増改築の際、建物の色彩などの基準に加え、敷地の道路に面する部分の立面の緑視率を原則15%以上にするよう求めている。同県宝塚市も市内の14の景観形成地域のうち11地域で20%以上以上の緑視率基準を設け、新築や増改築の申請で確認している。市は今年度、全市域を対象に景観法に基づく景観計画をまとめる予定で「緑視率の考えをどう盛り込むか今後の検討課題」(都市計画課)

緑視率の考えを取り入れている 近畿の主な自治体

Table with 2 columns: 自治体名 (Municipality Name) and 概要 (Overview). Rows include Osaka Prefecture, Hyogo Prefecture, Nishikyushu City, Hyogo Prefecture, Hyogo Prefecture, Kyoto City, and Nara Prefecture.

面に対して原則3分の2を緑化することとした。同県芦屋市は全域を「景観地区」に指定する。緑視率という用語は使わないが、同様の考えだ。東京など大都市圏を中心に緑視率の考え方を取って川に面した敷地の立

り入れる自治体が増え始めているが、西宮、宝塚、芦屋などは全国でも先進的な事例という。京都市も昨年、市内37カ所の緑視率を調査した。このうち10%に満たなかった13カ所について2015年度までに10%以上とする目標を掲げた。工場地帯でも緑視率の考え方が広がってきた。経済産業省は08年、工場立地法の見直しの一環として「視覚的な緑量による評価」導入のガイドラインをまとめ、自治体に通知した。ガイドラインに沿って兵庫県の尼崎

は10年度、同法で大工場に義務付けられている緑地面積率を沿道緑化や壁面緑化で補う手法を導入している。兵庫県立大の赤澤宏樹准教授は「緑視率の採用により景観の質を高められる。今後はわかりやすい共通の定義を設けるとともに、街全体で緑の連続性を確保できるように通りや公共空間の緑視率へ適用範囲を広げていくべきだ」と指摘する。民間分譲マンションでも緑化に気を配るケースが増えており、人気を集めている。リバー産業の「リバーガーデン千里丘1-けやき通り1」(大阪府吹田市)は敷地内に樹木を植えたり約5メートルの高さから小川を流したりして、潤いのある生活を演出している。野村不動産の「プラウド大阪同心」(大阪市北区)も外周部を緑で囲み、周辺の寺院の緑とあわせて生活環境の良さを訴えている。